

## 日本臨床検査医学会 2019 年度 第 3 回 臨床検査専門医・管理医審議会議事録

日 時：2019 年 12 月 20 日（土）13：00～14：30

場 所：日本臨床検査医学会 事務所

出席者：矢富 裕審議会委員長、山田俊幸副理事長、村上正巳、菊池春人、木村 聡、古川泰司、  
東田修二、橋口照人 各委員会委員長、佐藤尚武 専門医会 代表（9 名）

欠席者：宮地勇人 委員長（1 名）

### I 委員長挨拶

矢富 裕審議会委員長より開会の挨拶があり議事を進行した。

### II 報告事項

#### 1. 2019 年度実施 第 11 回臨床検査管理医認定試験実行委員会報告（東田修二 試験実行委員長）

2019 年 8 月 4 日に帝京大学医学部で、第 11 回臨床検査管理医 講習・認定試験を臨床検査専門医認定試験と同時に実施した。34 名が受験し、合計点が 60%以上であった 32 名を合格と判定し、学会ホームページと「臨床病理」誌に合格者氏名を公表したことが報告された。

#### 2. 2019 年度実施 第 36 回日本臨床検査医学会臨床検査専門医認定試験実行委員会報告（古川泰司 試験実行委員長）

2019 年 8 月 3 日、4 日に帝京大学医学部で、第 36 回臨床検査専門医認定試験を実施した。下記の報告がなされた。

- 1) 試験実行に向け、5 回の実行委員会と、2 回の現地確認対応を行った。
- 2) 試験当日は、受験者 35 名のうち 1 名が欠席（連絡あり）した。34 名の受験者のうち 1 名については、車椅子対応（骨折）が必要であったが、全員予定通り試験を遂行できた。
- 3) 合否判定について、概ね問題なく対応できた。ただ、試験問題文の形式統一、実技試験の採点方法などの作成ルールの統一が望ましいと感じた。
- 4) 次回認定試験では、3 科目再受験、4 科目再受験となる受験者が 2 名ずついるため、実技試験の実施スケジュールについて特段の配慮が必要と考える。
- 5) 現在、過去問題の臨床病理誌への公開については、継続遂行中である。

#### 3. 研修施設・指導者認定委員会報告（村上正巳 研修施設・指導者認定委員長）

##### 2020 年 1 月 1 日付新規・再認定施設審査結果について

日本臨床検査医学会認定研修施設再認定の該当施設が 54 施設ある。現在、臨床検査専門医卒後研修中の方がおり日本専門医機構専門研修プログラムの基幹施設ではない 4 施設は再認定が必要である。そのうち 2 施設から再認定申請があり、それぞれ、認定病院：2 年、準認定病院 2 年と承認された。あと申請書類が提出されていない 2 施設については、申請書類が提出されれば、研修施設・指導者認定委員会委員長が確認することとなった。

#### 4. 受験・更新資格審査委員会（菊池春人 受験・更新資格審査委員会委員長）

##### 1) 2020 年 1 月 1 日付 臨床検査管理医更新審査結果について

###### ①2019 年以前の保留者の認定更新

・10 名から申請があり、単位を満たしており有資格と承認された。

###### ②2020 年 1 月 1 日の通常更新者

・更新者 35 名については単位を満たしており有資格と承認された。

・保留申請者 4 名、未提出者 8 名については、2 年間保留可能となった。

##### 2) 2020 年 1 月 1 日付 臨床検査専門医資格者の臨床検査管理医申請について

臨床検査専門医資格者 22 名から臨床検査管理医資格の申請があり、21 名は臨床検査管理医として承認された。1 名は申請料の送金はあったが申請書が未提出のため、申請書確認後に認定することとなった。

### 3) 2020年1月1日付 名誉臨床検査専門医申請について

2名から申請があり、65歳以降に一度更新し、現時点70歳以上であり資格要件を満たしているため、承認された。

### 4) 2020年1月1日付 日本臨床検査医学会臨床検査専門医更新審査結果について

#### ①2020年1月1日の通常更新者

- ・17名については単位を満たしており有資格となった。
- ・5名については必須であるリスクマネジメントに関する講習会（共通講習：医療安全2単位）の単位不足のため更新不可となった。
- ・1名については学会主催の参加単位不足のため更新不可となった。
- ・保留延長希望者2名については、2年間保留可能となった。

### 5) 受験・更新資格審査委員会疑義について

#### ①学会専門医更新について

学会専門医更新のための単位として、日本臨床検査医学会学術集会および日本臨床検査専門医会春季大会中に開催された機構専門医更新に係る講習会受講証を提出され、講習会参加単位を申請したケースがあったが、リスクマネジメントに関する講習会として認定できるものを除き、学術集会、春季大会参加講習会参加と重複して単位を認定することはできないと判断したことについて協議し、妥当な判断であると承認された。

#### ②管理医更新について

2013年12月に管理医認定、本来であれば昨年末に更新予定であったが、2016年12月末で退会した先生から復会したら管理医の資格が復活できないかとの問い合わせがあった。管理医制度の認定更新制度規定では、「2. 認定更新の申請を行うものは認定後も継続して申請時まで日本臨床検査医学会の会員でなければならない」と規定されているため、規定上できないと判断したことについて協議し、的確な判断として承認された。

### 5. 日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会報告（山田俊幸 委員長）

2019年12月15日に委員会を開催し以下を審議したことが報告された。

- ・日本専門医機構基本領域臨床検査専門医更新申請者83名の審査を行ない、2019年から保留の1名を含む64名は単位を満たしたため一次審査が承認され、4名については単位不足があるため再確認することとなった。
- ・申請見込の3名については、書類提出後にあらためて審査することとなった。

下記については、日本臨床検査医学会臨床検査専門医としての対応を行う。

- ・1名は保留の延長を、1名は保留申請があった。
- ・未提出者10名については、今後、意思を確認することとなった。

### 6. 2020年度実施 第12回臨床検査管理医認定試験講習・認定試験 実施要領について（山田俊幸 管理医試験実行委員長）

2020年9月13日（日）に、東京医科歯科大学医学部において実施する予定であることが報告され、実施要領を詰めていくこととなった。

### 7. 2020年度実施 第37回臨床検査専門医認定試験 実施要領について（東田修二 専門医試験実行委員長）

2020年9月12日（土）、13日（日）に、東京医科歯科大学医学部において実施する予定であることが報告され、実施要領を詰めていくこととなった。

### 8. 日本専門医機構 専門医、専門研修プログラム等について（山田俊幸 専門医担当理事）

①カリキュラム制研修の整備基準のフォーマットを作成し、日本専門医機構に提出することが報告された。

- ②ダブルボードの検討について、見込まれる領域と検討することになっているが、当会は、病理とのダブルボードが考えられる。今後、検討していくことが報告された。
- ③基本領域の診療実績の証明の免除について、当会は3回以上更新した場合、65歳以上の場合は、免除しているが、こういった場合は、診療従事証明書等を提出してもらうことを検討することが報告された。
- ④日本専門医機構専門医の認定試験は2021年から開始することが確認された。
- ⑤専門研修プログラムのサイトビジットの検討が必要となることが報告された。
- ⑥日本専門医機構でのe-learningの進行状況が報告された。

#### 9. 2020年1月1日付評議員の再任について（評議員資格審査委員会）（矢富 裕 評議員資格審査委員会 委員長）

2020年1月1日付での評議員再任対象者36名について、33名から申請書類が提出され、31名は再任単位を満たしており承認された。2名については、再任の必須である社員総会への出席を満たしていないため、また、未提出の1名は当該支部長から再任単位を満たしていないという連絡があったため、再任は認められないので正会員となる。2名からは辞退の連絡があったため辞退を認めた。

#### 10. その他（矢富 裕 委員長）

2020年度審議会開催日程については、新体制となってから日程調整することとなった。